岩手

子どもの頑張り 希望の光

岩手県南東部の陸前高田市を訪ねたのは、台風10号で県の中、北東部に大きな被害があった9月中旬です。

気仙小学校は、岸辺に「奇跡の一本松」が立つ広田湾を見下ろす高台にあります。ダンプカーや大型トラックがひっきりなしに国道を行き交います。

「通学が、心配ではありませんか」。まず聞いたのは、このことでした。

市発注工事は通学時間帯を避ける取り決めがありますが、国、県の工事に比べて比率は高くありません。菅野稔校長は毎朝、校門に立って子どもたちの登校する姿を確認しています。

仮設住宅で暮らす子も14人いて、中には遠方から通うため、25人がスクールバス通学です。徒歩通学は35人です。

震災の時、先生の素早い判断で、児童92人全員が無事だった気仙小。転居したり、親戚宅に移ったりして、新学期は48人に半減しました。浸水被害のため、校舎は取り壊されて跡形もありません。地域一面が造成工事の土砂置き場になっています。今使っているのは2013年に統合した旧長部小学校の校舎です。震災前は両校で189人の児童がいました。

1階から鍵盤ハーモニカの音が聞こえ、仮設住宅が並ぶ校庭の隅っこでは先生に手伝ってもらって、鉄棒の練習をしています。国語や算数の授業も一見、何の変わりもない学校の日常です。

「あの先生も、震災で身内の方を亡くしています」。子ども先生も誰かしら、大切な人を亡くしています。

地元育ちの菅野校長も家族は無事でしたが、気仙川沿いにあった自宅を流されました。

「心のケア」のため、月に2回ずつ、スクールカウンセラーと巡回相談員が学校を訪ねます。子どもたちだけでなく、先生方や保護者にも対応します。相談員は午前10時前から午後5時近くまで、子どもたちと遊んで、気付いたことや、気がかりなことを先生に伝えます。

ベルマーク財団からの支援は、先生方と相談して、算数ブロック、ゴムハードルといった教材にあてました。授業の合間の休み時間には、運動場で遊べないために体力不足にならないように、ドッチビーを楽しみ、校舎内に歓声が響きます。

ベルマークを集めることができる環境ではありませんが、他校や企業から贈られる「友愛援助」のおかげで今年9月、50万点を達成しました。

「教職員も定数をやや上回る配置が続いているのは、このことでした。

市発注工事は通学時間帯を避ける取り決めがありますが、国、県の工事に比べて比率は高くありません。菅野稔校長は毎朝、校門に立って子どもたちの登校する姿を確認しています。

仮設住宅で暮らす子も14人いて、中には遠方から通うため、25人がスクールバス通学です。徒歩通学は35人です。

震災の時、先生の素早い判断で、児童92人全員が無事だった気仙小。転居したり、親戚宅に移ったりして、新学期は48人に半減しました。浸水被害のため、校舎は取り壊されて跡形もありません。地域一面が造成工事

鍵盤ハーモニカ演奏の練習。一人ひとりに目が行き届く利点も

「ほら、頑張って」。仮設住宅が並ぶ校庭で、鉄棒に取り組む子どもたち。後方は菅野稔校長=ともに気仙小学校

て、助かっています」と菅野校長は感謝を口にします。

震災から5年。子どもたちの多くは震災前の記憶が、そもそもありません。「家」と言えば、仮設住宅、大人から見て「不自由」を、当たり前のこととして受け入れています。

「子どもたちは、一人ひとりに与えられた環境を受け止め、頑張るしかありません。実際、よく頑張っています」

◇

市立第一中学では、吉家(きっか)秀明校長が資料作りをしているところでした。母校の大学で震災についての講演を頼まれたそうです。

第一中学校は3年目、定年のため、教員生活最後の年になります。

「生徒には、学校がすべてです」

遊ぶ施設もない、家もない。校庭の仮設住宅で暮らす生徒もいます。夏は室温が35度近くまで上がるので、友達にも会える学校に出て来ます。

環境も練習時間も十分ではない中、さまざまな部活動で生徒は成果を出しています。県中学総合体育大会で、女子バレー部は県大会で1セットも失わずに20年ぶりに優勝して、東北大会に出場しました。

「練習時間の不足は気持ちで補った」。選手のそんなコメントが新聞に載りました。柔道部も団体と、個人戦2人が東北大会に出場しました。

「先生、あれ、ないの?」

生徒が聞いたのは、校舎に下がる、祝福の懸垂幕のことでした。業者に頼む予算はありません。布を買って来て2日半、倉庫にこもって、校長が手作りで完成させました。

特設合唱部には3年生102人のうち65人が手を挙げ、東北大会出場を決めました。大型バス代だけでも約40万円が必要でした。

「いろんなことで頑張る一中生」は、休み返上の顧問や教職員、保護者、地域一体となった応援があればこそです。生徒がそのことを分かっている、と吉家校長が手こたえを感じた光景がありました。

「生徒たちが、結果を出してくれた」と自作の懸垂幕の前に立つ吉家秀明校長=陸前高田市立第一中学校

熊本地震の時、早朝から通用門に立ち、生徒が募金を呼びかけていました。激励のメッセージと合唱曲のCDも送りました。台風10号の被災地への募金も呼びかけました。支えられている中で、感謝と他者を思いやる気持ちが生徒に培われたことを実感しました。

「教員生活最後の年に、いい思い出をいっぱいくれました」

先生たちの献身的な頑張りがいつまで続くだろう、学習面も力を入れないといけない、という思いもあります。ベルマーク財団からのバス代支援はまだまだ必要です。

「生徒への支援が、地域の支援にもなっています」と言います。

「壊滅的」と表現される陸前高田市の被害。中学生の活躍が、希望の光になっています。

宮城

選べる支援に根強い要望

仮設住宅に占領されたグラウンド。120戸の半分近くで、今も人々が避難生活を送る。片隅で部活動に励む生徒たち=鹿折中学校

宮城県気仙沼市はとりわけ津波の被害が大きく、約1万6千棟、9千5百世帯が被災し、13559人が犠牲になりました。5年たった今も盛んに工事が行われていて、街の姿が日に日に変わっています。

市立気仙沼小学校は、街の中心部にほど近く小高い丘の上にあります。お隣の南気仙沼小学校と1年間の同居を経て2012年春に統合、震災前は両校合わせて700人近く、統合の時にも約500人だった児童数は現在281人にまで減ってしまいました。

全国から支援も多く寄せられ「今、足りないと感じているものはない」と小野寺正司校長は話します。では、今の課題は?と尋ねると「心のケア」という答えが返ってきました。「気丈な子どもたちが多いので学校では明るく騒いでいるけれど、一方で、ちょっとしたことで保健室に行く子どもたちが増えている。押し殺した不安がうまないようにすることが大切です」。

そのために、外部のNPOやボランティアの協力も得て、様々な催しに取り組んでいます。音楽の演奏会を開いたり、スポーツ選手に子どもたちと楽しい時間を過ごしてもらったり、リオ五輪前

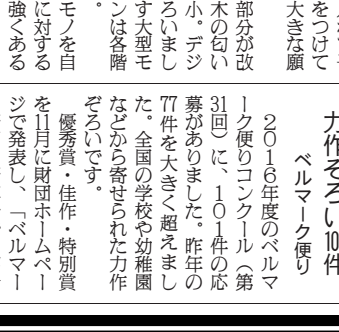
中心部から少し東に離れた高台にある市立鹿折中学校。校門をくぐって驚きました。かつては野球場が4面取れたという運動場の4分の3ほどに仮設住宅がびっしり建ち並んでいます。その数、実に120戸。生徒たちは、残った4分の1でテニスやサッカーなどのクラブ活動に励んでいました。

震災時は近くのお年寄りの施設などからも多くの人が避難してきて、避難所で亡くなるお年寄りも少なくなかったそうです。生徒たちはそんな避難所の中でお湯沸しのボランティアなどに精を出しました。

災害公営住宅はこの7月辺りから建ちはじめて、12月には全部が完成する予定だそうです。2キロ離れた場所に学校の仮設グラウンドも建設中です。生徒たちは、総合的学習で再開発の工事現場を見学したり、再開発計画にアイデアを出したりと、復興を自分の事として考える取り組みを重ねています。空き教室を利用して復興を巡る様々な資料を展示する「希望の部屋」もオープンしました。

「ベルマークには人文字にチャレンジしたり。この夏休みには、絵画を通じた被災地支援活動を続けている神戸の「アトリエ太陽の子」のプロジェクトに参加して、一人一枚ずつ大きなヒマワリの絵を描きました。

防災学習にも力を入れています。身近な防災マップ作りなどを経て昨年は「防災クラブ」を新設しました。プールの水のろ過や、ビール缶を二つつないで炊く「サバイバル飯」への挑戦、防災カルタづくりと、楽しくて役に立つ活動を工夫しています。



みんなで描いたいっぱいのヒマワリ=気仙沼小学校提供

デジタル教科書で楽しく勉強=鹿折小学校

財団のバス代支援は本当に役に立っています」。狭い空きスペースでクラブ活動を続ける生徒たちを見ながら、熊谷長悦校長はそう言ってくれました。スポーツが盛んな鹿折中ですが、県大会などに進めば行政からバス代が出るものの、地区大会では保護者から集めることが多いそうです。離れた公設の野球場に練習に行ったり、被害が少なかった内陸部の学校に練習試合に行ったりすることもあります。鉄道は使い勝手が良くないため、移動はどうしてもバスに頼らざるを得ません。これも保護者の負担になります。一つのバスにいくつものクラブが乗って、会場を回ったり、学校からピストンしたりと、お金をできるだけかけない工夫をしていますが、昨年あたりからバス料金も上がってきたといいます。

「保護者の負担を少しでも減らすためにも、バス代支援はしばらく続けて欲しい」。熊谷校長の言葉には切実な響きがこもっていました。

「かあどをつかって、たしざんのしきをつくってみましょう」。大型テレビの画面を先生が読み上げます。こどもたちは手元の数字カードを式の形に並べていきます。市立鹿折小の1年生の教室では、デジタル教科書が活躍していました。

これまでの二つの学校と違って、低地にある鹿折小は津波で大きな被害と犠牲が出ました。150センチの高さまで水が押し寄せ、1階は水没、避難してきた人は2階と3階で暮らしました。震災前に350人ほどだった児童数は現在202人。いまも約15%の子どもたちが仮設住宅で暮らしています。遠くの仮設からバスで通う子もいます。

震災後4代目となる西城敏幸校長は、「震災直後はとにかく子どもたちに学校に目を向けてもらうことに力を注いだんだと思います。学校に来てもらうだけで良しとした」と当時の先生方の苦労に思いを馳せます。

でも、「それで学びから遠ざかってしまった。そろそろ学力にシフトする必要を感じています」。

そんな思いから、ベルマーク財団の支援などを使って、算数、理科を中心にデジタル教科書をそろえました。「色々教材を吟味して、子どもたちが興味を持って授業に集中できるこれを選びました。映像は子どもたち大好きですから」と西城校長。「市の予算ではなかなか手が出ない教材なので、援助をもらって助かっています」。使い始めて、離席がなくなった、友だちや先生の話を聞けるようになった、などの効果も出ているそうです。学習に力を入れて子どもたちが自信をつけてくれることが、大きな願いです。

水に浸かった部分が改修され、新しい木の匂いも清々しい鹿折小。デジタル教科書はそろいましたが、それを映す大型モニターとパソコンは各階に1セットです。

学校が必要なモノを自由に選べる支援に対する需要は、まだ根強くあるようです。

友愛援助申し込み

7月1日から7月31日までに申し込んだ分

▽福島県　県立須賀川養護学校医大分校(福島市)▽千葉県　みずき小(野田市)▽石川県　美川小(白山市)▽島根県　戸田小(益田市)▽山口県　西宇部小(宇部市)

9月1日から9月30日までに申し込んだ分

▽北海道　札幌市もいわ地区センター(札幌市南区)▽埼玉県　大宮東中(さいたま市大宮区)　市立中央小(行田市)▽神奈川県　子安小(横浜市神奈川区)▽兵庫県　安室東小(姫路市)▽沖縄県　小禄小(那覇市)

熊本友愛援助

7月1日から7月31日までに申し込んだ分

▽北海道　北辰中(札幌市北区)▽福島県　県立須賀川養護学校医大分校(福島市)▽埼玉県　稲古学園(新座市)▽東京都　桃井第二小(杉並区)　青嵐中(西東京市)▽神奈川県　セントメリー幼稚園(横浜市保土ヶ谷区)▽京都府　京都女子大学附属小(京都市東山区)　京都女子中(京都市東山区)　葛野小(京都市右京区)▽兵庫県　朝日ケ丘小(芦屋市)▽山口県　三輪小(光市)▽福岡県　西小倉小(北九州市小倉北区)▽長崎県　日宇中(佐世保市)▽大分県　鶴見小(別府市)　三重第一小(豊後大野市)

8月1日から8月31日までに申し込んだ分

▽東京都　小平第六小(小平市)▽岐阜県　栃尾小(高山市)▽大阪府　松原公民館(松原市)▽岡山県　岡山後楽館中(岡山市北区)▽愛媛県　美川中(旧・柳谷中)(久万高原町)

9月1日から9月30日までに申し込んだ分

▽東京都　高井戸第三小(杉並区)　立教池袋中・高(豊島区)▽長野県　南箕輪小(南箕輪村)▽山口県　明倫小(長門市)▽香川県　満濃中(旧・琴南中)(まんのう町)▽福岡県　神興東小(福津市)▽長崎県　有家小(南島原市)▽大分県　津留小(大分市)▽沖縄県　小禄小(那覇市)

力作ぞろい101件

ベルマーク便り

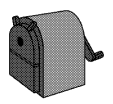
2016年度のベルマーク便りコンクール(第31回)に、101件の応募がありました。昨年の77件を大きく超えました。全国の学校や幼稚園などから寄せられた力作ぞろいです。

優秀賞・佳作・特別賞を11月に財団ホームページで発表し、「ベルマーク新聞」新年号でも紹介します。

予算に応じてこんな品物があります

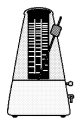
千～3千円前後

リレーバトン　防犯ブザー　書籍　防災用ヘルメット　防災頭巾　けん玉　ビート板　ボール類　竹馬　メモリーカード　リコーダー　かるた・百人一首　手動鉛筆削り　ドッヂビー　バドミントンセット　学童用白衣　万国旗　とびなわ　卓球ラケット　テープカッター　ゲームベスト　キッチンタイマー　ストップウオッチ



5千円前後

充電ラジオ　さすまた　譜面台　カラーリング　掛け時計　ボディボール　得点板　電動鉛筆削り　体育館用モップ　雑巾スタンド　卓上木琴　トロフィー　ごみ箱　ピアニカ　空気入れ　メトロノーム　長縄　温湿度計



1万円前後

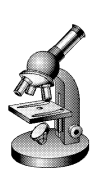
折り紙製造機　巻尺　パイプ椅子　ホッピング　手押一輪車　壁掛け扇風機　ライン引き　ハードル　一輪車　オーブントースター　電気保温ポット　DVDプレーヤー　黒板ふきクリーナー　ストップウオッチ　スチームアイロン　カラーコーン　CDラジカセ　紅白幕

2万円前後

紙芝居・人形劇舞台　モップハンガー　パソコンラック　踏み切り板　生垣バリカン　掃除機　ボール入れかご　メガホン　トランシーバー　ベルマーク整理ケース　会議用テーブル　世界地図　ラミネーター　優勝カップ　移動式低鉄棒　シュレッダー

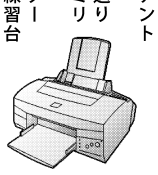
5万円前後

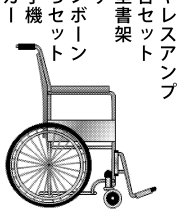
竹馬収納ラック　一輪車収納スタンド　大型地球儀　逆上り補助器　顕微鏡　ロッカー　カラー大玉　プロジェクター　プリンター　デジタルビデオカメラ　大型絵本シアターワゴン　ハイビジョンテレビ　電子レンジ　ボールキャリー　ミシン



6万円前後

プリンター　ストライクボード　エンジンブロワ　ベルマーク整理棚　ブックトラック　ジュニゴール　ホワイトボード　かんたんテント　ソファ　紅白大玉送り　ファクシミリ　複製画　シュレッダー　とびなわ練習台　AVテーブル　コーンゴール　配膳台　冷蔵庫　逆上り補助器　全自動洗濯機　ハイビジョンテレビ　マーチングドラム　ミュージックベル



7～11万円前後

プールフロア　絵本整理棚　屋外用大型時計　冷蔵庫　集会用テント　教材提示装置　トランペット　電子ピアノ　テレビ　相撲マット　得点板　ウォータークーラー　跳び箱　アコーディオン　スポーツタイマー　紙折機　ワイヤレスアンプ　卓球台セット　傾斜型書架　車いす　トロンボーン　せいろセット　綿菓子機　リヤカー　デジタルビデオカメラ　電気芝刈機　フルート　ひな段収納キャリー　書画カメラ　ユニット型電子黒板